

SDGs 持続可能な開発目標

Introduction

SDGs（持続可能な開発目標）最近は新聞やテレビ、電車の広告など様々な場面で目にするようになったこの言葉、企業活動の道しるべとなるSDGsの基礎をご紹介します。

SDGsとは？

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略です。
読み方は「エスディーゼーズ」になります。各英単語の頭文字と複数形のSを取っています。
SDGsは2015年9月の国連サミットで採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」と題する文書で示された2030年に向けた具体的行動指針で、国連加盟193ヶ国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた17のグローバル目標と169のターゲット（達成基準）からなっています。
また、この目標は2015年までに達成を目指していたミレニアム開発目標（MDGs：Millennium Development Goals）を継承しており、MDGsで達成できなかった目標に新たな目標を追加した形で掲げられています。
大まかには、貧困や健康、エネルギーや経済活動、気候変動まで、人類の様々な活動に関して世界が一体となって達成していかなければならない今後の目標となっています。



大阪市と吉本興業のSDGs事例

▶ 目標3&17を組み合わせた取り組み

大阪市ではSDGsの取り組みの一環として、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、各家庭で帰宅時や食事前に手洗いを行う大切さを伝える動画を作成し、放映しています。このPR動画では、人気お笑い芸人のミルクボーイが漫才をまじえながら手洗いの大切さを伝えている大人から子供まで楽しめる動画になっており、吉本興業と大阪市が協力して作成しています。



【大阪市HPより抜粋】

SDGsの目標3「全ての人に健康と福祉を」、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」の2点を踏まえた取り組みになっています。

▶ 今後の三利新聞の取り組み

「SDGsを日本の未来を創る国家戦略の主軸に据えます」と日本政府が発表しているように、国が一体となって未来のためにSDGsに力を入れていこう、入れていかなければならないという動きが日に日に高まっています。社会の一員として、弊社としてもSDGsへの取り組みを意識して企業活動を行っていかねばならないと考えています。そこで、今後はSDGsをより理解し、企業活動に取り入れるために、三利特殊鋼(株)営業見聞録では様々な国や企業で行われている具体的な活動をご紹介します。お客様と共に学んでいこうと思います。



【大阪府池田市役所にて撮影】